

2014年度の情報連絡等について

「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第2次行動計画」(2009年度～2013年度分)及び「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第3次行動計画」(以下「行動計画」という。)(2014年度分)に基づき内閣官房(NISC)と重要インフラ事業者等及び関係省庁・関係機関との間で行われた情報共有の件数は次のとおりである。

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014
重要インフラ事業者等から内閣官房への情報連絡件数	128件	169件	43件	110件	153件	124件
関係省庁・関係機関から内閣官房への情報共有件数	294件	137件	400件	50件	55件	27件
内閣官房からの情報提供件数	13件	48件	34件	38件	49件	38件

重要インフラ事業者等から内閣官房(NISC)への情報連絡件数(2014年度は124件)の事象別の内訳は次のとおりである。

行動計画の別紙3によるもの。なお、行動計画の策定の際、分類方法を大きく見直したため、2013年度以前との比較はできない。

事象の種類		事象の例	2014年度
未発生		予兆・ヒヤリハット	9件
発生した事象	機密性を脅かす事象	情報の漏えい	9件
	完全性を脅かす事象	情報の破壊	14件
	可用性を脅かす事象	システム等の利用困難	38件
	上記につながる事象	マルウェア等の感染	27件
		不正コード等の実行	3件
システム等への侵入		12件	
	その他	12件	

(単一選択式)

同様に、原因別の内訳は次のとおりである。
 行動計画の別紙3によるもの。なお、行動計画の策定の際、分類方法を大きく見直したため、2013年度以前との比較はできない。

原因の種類	原因	2014年度
意図的な原因		55件
	不審メール等の受信	6件
	ユーザID等の偽り	7件
	DoS攻撃等の大量アクセス	25件
	情報の不正取得	13件
	内部不正	0件
	適切なシステム等運用の未実施	4件
偶発的な原因		31件
	ユーザの操作ミス	0件
	ユーザの管理ミス	2件
	不審なファイルの実行	1件
	不審なサイトの閲覧	1件
	外部委託先の管理ミス	10件
	機器等の故障	7件
	システムの脆弱性	9件
	他分野の障害からの波及	1件
環境的な原因	災害や疾病	0件
その他の原因		52件
	その他	9件
	不明	43件

(重複選択式)